

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31 年 3 月 15 日

事業所名 堀口児童デイサービスセンターひかり 保護者等数(児童数) 11名 回収数 9名 割合 81.8 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|--|----|-----------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 8 | 1 | 0 | 0 | 限られたスペースの中で工夫して安全に留意し、有効活用していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 7 | 2 | 0 | 0 | 有資格者や経験2年以上の配置となっています。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 9 | 0 | 0 | 0 | 児童が自発できるように、限られた環境の中で工夫をして有効活用していきます。場合によって、追加設置し配慮していきます。 |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 9 | 0 | 0 | 0 | 子供の成長、能力をみて保護者にわかりやすく説明していきます。 |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 6 | 2 | 0 | 1 | 曜日によって固定している活動もありますが、調理・制作・行事等を組みながら変化のあるスケジュールを今後も工夫していきます。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3 | 1 | 4 | 1 | 今後検討していきたいと思います。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 7 | 2 | 0 | 0 | 説明に不足がないように分かりやすく説明していきます。 |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか | 8 | 1 | 0 | 0 | 日頃から保護者とコミュニケーションを図りながら、共通理解できるよう努めています。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 5 | 4 | 0 | 0 | 時間や場所をつくり、随時相談に応じ助言していきます。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 2 | 0 | 2 | 今後、保護者同士が連携できるように検討していきます。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | 2 | 0 | 3 | 苦情解決の体制はあり、迅速、適切な対応を誠意をもって対応していきます。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 8 | 1 | 0 | 0 | 連絡帳の活用や口答でわかりやすく説明していきます。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 1 | 0 | 0 | ホームページがあることを周知していきます。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | 2 | 0 | 0 | 個人情報の保護に関する方針を事業所内に掲示し、取扱いに気をつけていきます。 |
| | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 7 | 0 | 0 | 2 | 各種マニュアルは策定しているが、周知不足しないように今後実施訓練報告書を情報開示していきます。 |
| 非常時等の対応 | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 8 | 0 | 0 | 1 | 毎月実施していますが、参加できない児童について実施日を検討していきます。 |
| | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 6 | 1 | 0 | 2 | 今後も楽しめる療育ができるように努力します。 |
| 満足度 | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 9 | 0 | 0 | 0 | 日々研鑽して良い支援ができるように努力していきます。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31 年 3 月 15 日

事業所名 堀口児童デイサービスセンターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|-----------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | | 限られたスペースの中で工夫して安全に留意し、有効活用していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | 有資格者や経験2年以上の配置となっています。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | 場所によって活動する内容が決まっており児童が混乱しないよう工夫しています。 | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎年、事業計画策定し、月1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | <input type="radio"/> | 今年度より実施しました。 | 今年度より評価内容と改善内容をホームページにて公表します。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | 外部評価は行っていません。 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修參加した際は、伝達研修を行い共有しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 計画については3ヶ月ごとにモニタリングを実施し、課題やニーズを見直ししています。計画は保護者に確認していただき修正を加えています。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | 前日、スタッフで話し合い、活動グループや活動内容を決めています。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 毎日で固定している活動もあるが、調理や制作や行事等を組みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | <input type="radio"/> | | 固定している活動もあるが、調理や制作を組みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得の為の集団活動を組み合わせています。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | | <input type="radio"/> | いつもと違う事は、スタッフ共有の回覧板に記載したり、スタッフ間で話合いを持つが、その日の支援振り返りはできません。 | 今後、振り返りの時間を設けていきたいと思います。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | 記録はその日のうちに行っています。また、記録から支援検証を行っています。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 3ヶ月1回はモニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | <input type="radio"/> | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|---|-----------------------|-----------------------|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | <input type="radio"/> | | | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | | <input type="radio"/> | 必要性のある場合にのみ対応している。 | 今後、検討していきたいと思います。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | <input type="radio"/> | 相談員へ情報提供し繋げている。 | 今後、検討していきたいと思います。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもも活動する機会がある | | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | 参加してないが、三沢市で行っている自立支援協議会や三沢市子供・子育て会議に参加しているスタッフから伝達を受けています。 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている | | <input type="radio"/> | 現在行っていないので、テーマを考え開催の検討をします。 | 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | 契約時に行っています。 | |
| 保護者への説明責任等 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子育ての悩みについては、随時相談に応じ助言をしていきます。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報交換したり、悩みを相談する場となっています。 | 茶話会を周知をさせ、保護者同士が連携できるように検討していきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備とともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | 子供や保護者から相談申し込みがあった場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりをしています。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を定期的に発行、毎月「利用希望表」にて行事予定をお知らせしています。必要なことがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時、個人情報同意書にサイン・捺印頂いています。広報にのせる場合は同意を頂いています。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子供に対しては視覚ツールで分かるように配慮しています。保護者に対してわかりやすく説明しています。 | 説明に対して、専門用語を使わないようにわかりやすく説明していきたいと思います。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | <input type="radio"/> | | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | <input type="radio"/> | | | 各種マニュアルは策定しているが、保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| 非常時 | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えをしています。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修を行っています。 | |

| | | | | | | |
|------|----|--|-----------------------|----------------------------------|--|--|
| 等の対応 | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | <input type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | 身体拘束の事案はありません。 | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | 食物アレルギーの有無を確認し、医師の指示を確認し、職員で情報共有しています。 | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | ヒヤリ気づきノートに記載し、毎月の職員会議で確認、対策を立て共有しています。 | |

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 3 月 15 日

事業所名 堀口発達支援センターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|--|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | ○ | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | ○ | | 保育士2名配置、経験2年以上の配置となってます。 | |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | ○ | | 場所によって活動する内容が決まっており児童が混乱しないよう工夫しています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | ○ | | | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | ○ | | 毎年、事業計画策定し、月1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | ○ | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | ○ | 今年度より実施しました。 | 今年度から評価内容と改善内容をホームページにて公表します。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | ○ | 外部評価は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | ○ | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修参加した際は、伝達研修を行い共有しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | ○ | | 計画については3ヶ月ごとにモニタリングを実施し、課題やニーズを見直しています。計画は保護者に確認していただき修正を加えています。 | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している | ○ | | 事業所独自のアセスメント様式を使用し、児童の発達の変化を見ています。 | |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○ | | 各項目に沿ってできるだけ具体的な支援内容になるよう作成します。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | ○ | | 日々支援計画に沿って支援し、ケース記録を作成しています。 | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | ○ | | 前日、スタッフで話し合い、活動グループや活動内容を決めています。 | |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | ○ | | 毎日で固定している活動もあるが、調理や制作、行事等を組みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | ○ | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得の為の集団活動を組み合わせています。 | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | ○ | | | |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | | ○ | いつも違う事は、スタッフ共有の回覧板に記載したり、スタッフ間で話し合いを持つが、その日の支援振り返りはできません。 | 今後、振返りの時間を設けていきたいと思います。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | ○ | | 記録はその日のうちに行っています。また、記録から支援検証を行っています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|---|
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 3ヶ月1回はモニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | | 市町村や児童相談所、保健師と連携し情報の共有を図っています。 | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 就学児童の保護者に対しては情報提供していますが、保育所、幼稚園の間にはいる事はできていない。 | |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | | 特別支援学校と情報共有しています。 | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 今後検討していきたいと思います。 | |
| | 29 | (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | 参加してないが、三沢市で行っている自立支援協議会や三沢市子供・子育て会議に参加しているスタッフから伝達を受けています。 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）の支援を行っている | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 現在行っていないので、テーマを考え開催の検討をします。 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 | |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | 契約時に行っています。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | <input type="radio"/> | | 計画作成時に行っています。 | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子育ての悩みについては、随時相談に応じ助言をしていきます。 | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報交換したり、悩みを相談する場となっています。 | 茶話会を周知をさせ、保護者同士が連携できるように検討していきます。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | 子供や保護者から相談申し入れがあった場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりをしています。 | |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を定期的に発行、毎月「利用希望表」にて行事予定をお知らせしています。必要なことがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時、個人情報同意書にサイン・捺印頂いています。広報にのせる場合は同意を頂いてます。 | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子供に対しては視覚ツールで分かるように配慮しています。保護者に対してわかりやすく説明しています。 | 説明に対して、専門用語を使わないようにわかりやすく説明していきたいと思います。 |

| | | | | | | |
|---------|----|--|-----------------------|----------------------------------|--|--|
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | <input type="radio"/> | <input checked="" type="radio"/> | | 今後検討していきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | <input type="radio"/> | | | 各種マニュアルは策定しているが、保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えをしています。 | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | <input type="radio"/> | | 契約時に確認しています。 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | | 食物アレルギーの有無を確認し、医師の指示を確認し、職員で情報共有しています。 | |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | ヒヤリ気づきノートに記載し、毎月の職員会議で確認、対策を立て共有しています。 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修行っています。 | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | | <input checked="" type="radio"/> | 身体拘束の事案はありません。 | |

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成 31 年 3 月 15 日

事業所名 堀口発達支援センターひかり 保護者等数（児童数）9名 回収数 8名 割合 88.8 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|---|----|-----------|-----|-------|-------------------------|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 6 | 2 | 0 | 0 | | 限られた環境の中で工夫をして有効活用していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 5 | 1 | 0 | 2 | | 保育士2名配置、経験2年以上の配置となってます。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 6 | 1 | 0 | 1 | 考えてくれています。 | 自発を考え、限られた環境の中で工夫をして有効活用していきます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 7 | 1 | 0 | 0 | | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 子供の成長、能力をみて良く考えてくれます。 | 保護者にわかりやすく説明していきます。 |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 5 | 0 | 0 | 3 | | 保護者にわかりやすく説明していきます。 |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 8 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 | 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 5 | 0 | 0 | 3 | そうであろうと思いま | 固定している活動もあるが、調理、制作、行事等を組みながら変化のあるスケジュールを今後も工夫していきます。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4 | 0 | 2 | 2 | あるのかどうかわからないです。交流してほしい。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 7 | 0 | 0 | 1 | | 説明に不足がないように、分かりやすく説明していきます。 |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 5 | 1 | 0 | 2 | | 説明に不足がないように、わかりやすく説明していきます。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 4 | 1 | 1 | 2 | | 今後、検討し実施していきます。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるているか | 8 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 7 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 1 | 0 | 2 | | 今後、保護者同士が連携できる会ができるように検討していきます。 |

| | | | | | | | |
|---------|--|---|---|---|---|----------------------------------|---|
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 7 | 0 | 0 | 1 | | 苦情解決の体制はあり、迅速・適切な対応を誠意をもって対応していきます。 |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 7 | 0 | 0 | 1 | | 連絡帳の活用や口答で分かりやすく説明していきます。 |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 5 | 1 | 0 | 1 | | ホームページがあることを周知していきます。 |
| | 19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 6 | 1 | 0 | 1 | | |
| 非常時等の対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 5 | 0 | 1 | 1 | 保護者には、どんな訓練をどのようにやっているのかわからないです。 | 各種マニュアルは策定しているが、周知が不足しないように今後実施訓練の報告書を情報開示していきます。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 6 | 0 | 0 | 2 | | 毎月実施しているが、参加できない児童について実施日を検討していきます。 |
| 満足度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 7 | 0 | 0 | 1 | | 今後も楽しめる療育ができるように努力します。 |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 8 | 0 | 0 | 0 | いつも感謝しています。 | 日々研鑽して良い支援ができるように努力していきます。 |

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目指しています。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月15日

事業所名三沢発達支援センターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|----|-----|--|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | ○ | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | ○ | | 保育士2名配置。基準以上の人員を配置しています。 | |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | ○ | | 場所によって活動する内容が決まっており児童が混乱しないよう工夫しています | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | ○ | | | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | ○ | | 毎年、事業計画策定し、月に1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | ○ | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | ○ | 今年度より実施しました。 | 今年度から評価内容と改善内容をホームページにて公表します。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | ○ | 外部評価は行っていません。 | 今後検討ていきたいと思います。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | ○ | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修に参加した際は伝達研修を行い情報を共有しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | ○ | | 支援計画に対し3か月ごとにモニタリング実施し、課題やニーズを見直ししています。計画は保護者に確認して頂き修正を加えています。 | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している | ○ | | 事業所独自のアセスメント様式を使用し、児童の発達の変化を見ています。 | |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○ | | 各項目に沿ってできるだけ具体的な支援内容になるよう作成しています。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | ○ | | 日々支援計画にそって支援し、記録を作成しています。 | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | ○ | | 前日、スタッフで話し合い、活動グループや活動内容を決めています。 | |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | ○ | | 曜日で固定している活動もあるが、調理や行事・制作活動などを組み込みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | ○ | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得のための集団活動を組み合させています。 | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | ○ | | | |

| | | | | | |
|--------------|----|--|-----------------------|--|---------------------------|
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | いつもと違うことはスタッフの連絡ノートに記載したり、スタッフ間で話し合いを持ちますが、その日のうちの支援の振り返りは出来ていません。 | 今後工夫し振り返りの時間を設けていきたいと思います |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | 記録はその日のうちにしています。また記録から支援の検証を行っています。 | |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | 3ヶ月1回モニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | 市町村や児童相談所。保健師と連携し情報の共有を図っています。 | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | 就学児童の保護者に対しては情報提供していますが、保育所や幼稚園の間にはいる事はできていません。 | |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | 特別支援学校と情報共有しています。 | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けています | <input type="radio"/> | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 29 | (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | 三沢市やおいらせ町で行っている自立支援協議会や三沢市の子ども・子育て会議に参加しています。 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている | <input type="radio"/> | 以前は行っていましたが、現在は行っていません。 | 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 |
| 保護者への説明責任 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | 契約時に行っています。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | <input type="radio"/> | 計画作成時に行っています。 | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | 子育ての悩みについては随時相談に応じ助言をしてています。 | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報を交換したり、悩みを相談する場となっています。 | |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | 子どもや保護者から相談申し入れがあった場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりを行っています。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|---|
| Ⅱ 等 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を定期的に発行、毎月利用希望表にて行事予定をお知らせしています。必要なことがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいています。広報に写真を載せる場合は同意をいただいています。 | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子どもに対しては視覚でわかるような配慮をしています。保護者に対しては専門用語を使わないよう配慮し、わかりやすく説明しています。 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | <input type="radio"/> | | 今後検討していきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | <input type="radio"/> | | | 各種マニュアルは策定しているが保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えを行っています。 | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している | <input type="radio"/> | | 契約時に確認しています。 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | | 食物アレルギーの有無を確認し、医師の指示を確認し、職員で情報共有しています。 | |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | ヒヤリ気づきノートに記載し、毎月の職員会議で確認、共有しています。 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修を行っています。 | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | | <input type="radio"/> | 身体拘束の事案はありません。 | |

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成31年 3月 15日

事業所名 三沢発達支援センターひかり

保護者等数（児童数）12名 回収数 9名 割合 75 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|---|----|-----------|-----|-------|------------------------------------|--------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 6 | 2 | 1 | 0 | 少し狭いかと思います。 | 限られたスペースを有効活用していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 4 | 3 | 0 | 2 | ・配置数が少ないかと思います。 ・職員が何人いるかわからない。 | 保育士2名の配置で基準以上の配置となっています。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 8 | 0 | 0 | 0 | 適切になされている。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 7 | 1 | 0 | 1 | 一人一人に合わせた活動に力を入れている。 | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 8 | 0 | 0 | 2 | 細かく考えている | 保護者に分かりやすく説明していきます。 |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 7 | 0 | 0 | 2 | | 保護者への説明不足があると思うので今後は、分かりやすく説明していきます。 |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 8 | 0 | 0 | 1 | | |
| | 8 | 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 7 | 0 | 0 | 2 | | |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 2 | 2 | 4 | ・交流してほしい。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| 保護 | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 9 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 6 | 1 | 1 | 1 | | 保護者への説明不足があると思うので今後は、分かりやすく説明していきます。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 3 | 1 | 3 | 2 | | 以前は行っていたが最近実施していないので検討していきます。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか | 8 | 1 | 0 | 0 | 連絡帳に詳しく子供の様子や療育内容が書かれている。 | |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 2 | 4 | 2 | 1 | | 定期的な面談ができるていないので実施しています。 |

| | | | | | | | |
|---------|--|---|---|---|---|--|--|
| 障者への説明等 | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 4 | 4 | 0 | 1 | ・仕事の都合で参加できない。 ・同じ障害を持った保護者と情報交換したいので保護者の同意できる範囲で公開してほしい。 | 開催日を工夫していきます。障害の公開については難しいと思いますので、話し合ってほしいテーマ等あれば検討していきます。 |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 8 | 0 | 1 | 0 | | 苦情解決の体制はあります。迅速・適切な対応を心がけていきたいと思います。 |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 8 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 6 | 2 | 0 | 1 | ・ホームページはいつも見れている。 ・ホームページはあるのですか？ | ・ホームページがあることを周知していきます。 |
| | 19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 8 | 0 | 0 | 1 | | |
| 非常時等の対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 6 | 0 | 0 | 3 | | 各種マニュアルは策定していますが保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 1 | 0 | 4 | ・避難訓練に参加したことがない。 | 毎月実施しているが参加出来ていない児童もいたので実施日を検討していきます。 |
| 満足度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 8 | 1 | 0 | 0 | 調理や制作を楽しみにしている。 | 引き続き子どもたちが楽しめる療育ができるよう努力します。 |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 8 | 1 | 0 | 0 | 感謝している。 | 日々研鑽しより良い支援ができるよう努力していきます。 |

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目指しています。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年3月15日

事業所名 緑ヶ丘発達支援センターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|---|-----------------------|-----------------------|---|--------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | 保育士2名配置しており、基準以上の人員を配置しています。 | |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | 場所によって活動する内容が決まっており児童が混乱しないよう工夫しています。視覚支援の工夫をしています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | <input type="radio"/> | | | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎年、事業計画策定し、月に1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | <input type="radio"/> | 今年度より実施しました。 | 今年度から評価内容と改善内容ををホームページにて公表します。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | 外部評価は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修に参加した際は伝達研修を行い情報を共有しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | 支援計画に対しおよそ3ヶ月ごとにモニタリング実施し、課題やニーズを見直ししています。計画は保護者に確認して頂き修正を加えています。 | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | 事業所独自のアセスメント様式を使用し、児童の発達の変化を見ています。 | |
| | 12 | 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | <input type="radio"/> | | 各項目に沿ってできるだけ具体的な支援内容になるよう作成しています。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | <input type="radio"/> | | 日々支援計画にそって支援し、記録を作成しています。 | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | 前日、スタッフで話し合い、活動グループや活動内容を決めています。 | |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 曜日で固定している活動もあるが、調理や行事・制作活動などを組み込みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得のための集団活動を組み合せています。 | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | 前日役割分担表作成し、スムーズに支援や活動が出来るようにしています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|-----------------------|-----------------------|--|--|
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | | 児童の当日の状況を振り返り、スタッフ間で話し合いを持ち、次回からの支援にいかっています。 | |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | 記録はその日のうちに書いています。また記録から支援の検証を行っています。 | |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 3ヶ月1回モニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | | 市町村や児童相談所。保健師と連携し情報の共有を図っています。 | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | | 対象児童はいません。 | |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | | | 対象児童はいません。 | |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | | <input type="radio"/> | 就学児童の保護者に対しては情報提供していますが、保育所や幼稚園の間にはいる事はできません。 | |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | | 特別支援学校と情報共有しています。 | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 今後検討ていきたいと思います。 | |
| | 29 | (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | 三沢市やおいらせ町で行っている自立支援協議会や三沢市の子ども・子育て会議に参加しています。 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている | | <input type="radio"/> | 以前は行っていましたが、現在は行っていません。 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 | |
| 保護者への説明責任 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | 契約時に行っています。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | <input type="radio"/> | | 計画作成時に行っています。 | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子育ての悩みについては随時相談に応じ助言をしてています。 | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報を交換したり、悩みを相談する場となっています。 | |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | 子どもや保護者から相談申し入れがあった場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりを行っています。 | |

| | | | | | | |
|---------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|---|
| Ⅱ 等 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を定期的に発行、毎月利用希望表にて行事予定をお知らせしています。必要なことがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいています。広報に写真を載せる場合は同意をいただいています。 | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子どもに対しては視覚でわかるような配慮をしています。保護者に対しては専門用語を使わないよう配慮し、わかりやすく説明しています。 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | <input type="radio"/> | | 今後検討していきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | | <input type="radio"/> | | 各種マニュアルは策定しているが保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えを行っています。 | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している | <input type="radio"/> | | 契約時に確認しています。 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | | 食物アレルギーの有無を確認し、医師の指示を確認し、職員で情報共有しています。 | |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | ヒヤリ気づきノートに記載し、毎月の職員会議で確認、共有しています。 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修を行っています。 | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | | | 身体拘束の事案はありません。 | |

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成31年 3月 15日

事業所名 緑ヶ丘発達支援センターひかり 保護者等数（児童数）13名 回収数12名 割合 92%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|---|----|-----------|-----|-------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 8 | 1 | 2 | 1 | ・少し狭いかと思います。 ・十分なスペースが確保されている。 | 限られたスペースを有効活用していきます。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 9 | 1 | 0 | 2 | ・言語聴覚士がいる とよい。 ・職員が何人いるか わからない。 | 保育士2名の配置で基 準以上の配置となって います。午前中は放課 後等のスタッフが1~3 名はいります。 |
| | 3 | 生活空間は、 <u>本人にわかりやすく構造化された環境</u> *1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 12 | 0 | 0 | 0 | ・とても開放的で子 どもにも安全でわから りやすい。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 10 | 2 | 0 | 0 | ・子供が落ち着いて 安心できる空間にな っている。 ・車のとおりも少な く明るい環境。 ・日あたりもよく清 潔感のある空間 | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画</u> *2が作成されているか | 11 | 1 | 0 | 0 | ・親が子供に対して どういう風に育って 欲しいかという意見を 取り入れて計画を 立てている。 | 保護者のニーズや課題 を分析していきます。 |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 12 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 12 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 | <u>活動プログラム</u> *3が固定化しないよう工夫されているか | 9 | 2 | 0 | 1 | ・子どもに合ったプ ログラムを色々考 えている。 | 固定した活動もあ りますが季節の制作活動や 調理や行事など変化の ある活動を考えていま す。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3 | 2 | 1 | 6 | ・併用している子も 多いので児童発達支 援だけを利用してい る子は機会を持った ほうが良い。 | 今後検討していきたい と思います。 |
| 運営 | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 12 | 0 | 0 | 0 | ・細かく丁寧にして いただいた。 | |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 11 | 1 | 0 | 0 | | 保護者への説明不足が あると思うので今後 は、分かりやすく説明 していきます。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 3 | 3 | 1 | 5 | | 以前は行っていたが最 近実施していないので 検討していきます。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|---|----|---|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 11 | 1 | 0 | 0 | ・毎日連絡帳や送迎時に直接伝えていた だいている。 ・連絡帳を見るのが 楽しみ。 | 連絡帳でのやり取りを 継続し、面談の時間も 確保し、共通理解でき るよう努力します。 |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 8 | 1 | 1 | 2 | ・面談はしていない が助言はいただいて いる。 ・S Tの紹 介があり助かった。 | 定期的な面談がで きていないので実施してい きます。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 11 | 0 | 0 | 1 | ・定期的に保護者同 士が情報交換できる 場を設けてくれて いる。 ・毎 回参加している。 | 開催日を工夫していき ます。障害の公開につ いては難しいと思いま すので、話し合ってほ しいテーマ等あれば検 討していきます。 |
| | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 10 | 0 | 0 | 2 | ・相談や気になった ことを伝えると的確 に対応してくれる。 ・保育園の遠足に参 加できなかつた際、 外での昼食を臨機応 変に対応してくれ た。 | 苦情解決の体制はあり ます。迅速・適切な対 応を心がけたいとい う思います。 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 10 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 12 | 0 | 0 | 0 | ・広報を楽しみにし ている。 | 広報を定期的に発行、 毎月利用希望表にて行 事予定をお知らせして います。必要なことが あればお手紙を発行し ています。自己評価の 結果を公表していきま す。 |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 11 | 0 | 0 | 1 | ・広報では名前をイ ニシャルするなど配 慮が感じられる。 | 契約時個人情報利用同 意書にサイン・捺印い ただいています。 |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 4 | 4 | 0 | 5 | | 各種マニュアルは策定 していますが保護者へ の周知が不足している ので周知する機会を設 けます。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 1 | 0 | 6 | | 定期的に実施してい るが参加出来ていない児 童もいたので実施日を 検討していきます。 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 11 | 0 | 0 | 1 | ・とても楽しみにし ている。 ・張り切って準備し ている | 引き続き子どもたちが 楽しめる療育ができる よう努力します。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 11 | 1 | 0 | 0 | ・O T ・ S Tが時々 来てくれるといい。 ・大変満足してい る。 ・職員がとて もいいので満足して いる。 | 日々研鑽しより良い支 援ができるよう努力し ていきます。 |

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 年 月 日

事業所名 大町児童デイサービスセンターひかり 保護者等数(児童数)22名 回収数16名 割合 76 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|--|----|-----------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 13 | 2 | 0 | 1 | 活動に合わせて限られた空間を工夫して活用しています。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 12 | 1 | 0 | 3 | 介護福祉士・社会福祉士等基準人数以上を配置しています。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 14 | 0 | 0 | 2 | |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 15 | 0 | 0 | 1 | 保護者のニーズや本人の課題に着目し計画作成しています。 |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 15 | 0 | 0 | 1 | 平日は曜日によって活動内容が固定しているものもあるが、年間行事を企画実施したり、長期休みに楽しめる行事を企画しています。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 8 | 3 | 0 | 5 | 公園や図書館利用時交流がある程度。地域の行事にも積極的に参加しているが、児童クラブや児童館との交流はないため今後計画していきます。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 15 | 1 | 0 | 0 | 契約時にパンフレット使用し説明しています。 |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか | 16 | 0 | 0 | 0 | |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 14 | 2 | 0 | 0 | 保護者との面談を定期的に実施していきます。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 14 | 2 | 0 | 2 | 親子行事や保護者会を実施していますが、参加できていない保護者もいますので開催日など工夫していきます。父母の会はないです。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 14 | 1 | 0 | 1 | 苦情については速やかに対応しているが周知・説明ができていないので今後検討します。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 15 | 1 | 0 | 0 | 連絡帳を活用されている保護者が多いので今後も継続していきます。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 15 | 1 | 0 | 0 | 3ヶ月に1回広報作成し配布しています。また毎月の利用希望表にて行事をお知らせしています。今年度より自己評価の公表を実施していきます。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 16 | 0 | 0 | 0 | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいている。広報に写真を載せる場合は同意をいただいている。 |
| | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 14 | 0 | 1 | 1 | 各種マニュアルはあるが保護者への周知が不足しているので周知していきます。 |
| 非常時等の対応 | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 14 | 0 | 0 | 2 | 毎月実施し保護者に連絡帳にて報告しています。 |
| | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 15 | 1 | 0 | 0 | とても楽しみにしているという意見が多くたのですが、少人数のときは楽しいとの意見もあり、環境設定等で工夫して対応していきます。 |
| 満足度 | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 15 | 0 | 0 | 1 | 支援方法について日々研鑽しより良い支援を目指していくよう努力していきます。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年3月15日

事業所名

大町児童デイサービスセンターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | 長期休みの際など工夫しながらスペースを有効活用しています。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | 介護福祉士・児童指導員配置基準以上の人員配置しています。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎年事業計画策定し、月に1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | <input type="radio"/> | 今年度より実施しました。 | 今年度から評価内容と改善内容をホームページにて公表します。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | 外部評価は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修に参加した際は伝達研修を行い情報を共有しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 支援計画に対し3か月ごとにモニタリング実施し、課題やニーズを見直しています。計画は保護者に確認して頂き修正を加えています。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | 事業所独自のアセスメント様式を使用し、児童の発達の変化を見ています。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | 当日、一人ひとりの活動プログラムを打ち合わせています。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 曜日で固定している活動もあるが、調理や行事・制作活動などを組み込みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | <input type="radio"/> | | 長期休みは季節に応じた活動を取り入れながら、屋内外での活動のルールを習得できるように支援しています。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得のための集団活動を組み合わせています。 | |

| | | | | | |
|--------------|--|-----------------------|-----------------------|--|----------------------------|
| | 15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | 当日、スタッフで話し合い、活動グループや活動内容を決めています。 | |
| | 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | | いつもと違うことはスタッフの連絡ノートに記載したり、スタッフ間で話し合いを持ちますが、その日のうちの支援の振り返りは出来ていません。 | 今後工夫し振り返りの時間を設けていきたいと思います。 |
| | 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | 記録はその日のうちにしています。また記録から支援の検証を行っています。 | |
| | 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 3ヶ月1回モニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| | 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | <input type="radio"/> | | 児童の心身の発達を目指した活動を複数取り入れています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | |
| | 21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | <input type="radio"/> | | 学校側から月間予定表が配布されています。 | |
| | 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | <input type="radio"/> | | | |
| | 24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | <input type="radio"/> | 転居の際は情報シート作成しご家族に渡していましたが卒業時はおこなっていませんでした。 | |
| | 25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | 三沢市やおいらせ町で行っている自立支援協議会や三沢市の子ども。子育て会議に参加しています。 | |
| | 28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | <input type="radio"/> | 以前は行っていましたが、現在は行っていません。 | 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 |
| | 30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | 利用契約時にしています。 | |
| | 31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子育ての悩みについては随時相談に応じ助言をしてきています。 | |

| | | | | | |
|------------|---|-----------------------|-----------------------|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報交換したり、悩みを相談する場となっています。 | |
| | 33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | 子どもや保護者から相談申し入れがあつた場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりをしています。 | |
| | 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を定期的に発行、毎月利用希望表にて行事予定をお知らせしています。必要なことがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 35 個人情報に十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいている。広報に写真を載せる場合は同意をいただいています。 | |
| | 36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子どもに対しては視覚でわかるような配慮をしています。保護者に対しては専門用語を使わないよう配慮し、わかりやすく説明しています。 | |
| | 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | <input type="radio"/> | | | 今後検討していきたいと思います。 |
| 非常時等の対応 | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | | 各種マニュアルは策定しているが保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えを行っています。 | |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修を行っています。 | |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 身体拘束の事案はありません。 | |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | 対象児童はいません。 | |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | ヒヤリ気づきノートに記載し、毎月の職員会議で確認、共有しています。 | |

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月15日

事業所名 緑ヶ丘児童デイサービスセンターひかり 保護者等数(児童数)18名 回収数13名 割合 72%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|----|--|----|-----------|-----|-------|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 10 | 2 | 1 | 0 | 活動に合わせて限られた空間を工夫して活用しています。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 10 | 2 | 0 | 1 | 保育士・介護福祉士・社会福祉士等基準人數以上を配置しています。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 13 | 0 | 0 | 0 | |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 12 | 1 | 0 | 0 | 保護者のニーズや本人の課題に着目し計画作成しています。 |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 10 | 2 | 0 | 1 | 平日は曜日によって活動内容が固定しているが、年間行事を企画実施したり、長期休みに楽しめる行事を企画しています。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4 | 3 | 2 | 4 | 公園や図書館利用時交流がある程度。地域の行事にも積極的に参加しているが、児童クラブや児童館との交流はないため今後計画していきます。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 12 | 1 | 0 | 0 | 契約時にパンフレット使用し説明しています。 |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか | 10 | 2 | 0 | 1 | 利用頻度が少ない児童の保護者より共通理解がむずかしいとの意見が聞かれていたので面談の時間を積極的に設けて行きます。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 10 | 2 | 1 | 0 | 送迎時に少し話をする程度で正式に面談という形をとっていないかったので今後検討・実施していきたいと思います。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 11 | 0 | 0 | 2 | 親子行事や保護者会を実施していますが、参加できない保護者もいますので開催日など工夫していきます。父母の会はないです。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10 | 0 | 0 | 3 | 苦情については速やかに対応していますが周知・説明ができていないので今後検討します。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 10 | 2 | 0 | 1 | 連絡帳を活用されている保護者が多いので今後も継続していきます。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | 1 | 0 | 0 | 2ヶ月に1回広報作成し配布しています。また毎月の利用希望表にて行事をお知らせしています。今年度より自己評価の公表を実施していきます。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 12 | 1 | 0 | 0 | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいています。広報に写真を載せる場合は同意をいただいています。 |
| | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 9 | 1 | 1 | 2 | 各種マニュアルはあるが保護者への周知が不足しているので周知していきます。 |
| 非常時等の対応 | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 8 | 1 | 0 | 4 | 火災・地震を想定し定期的に実施しています。 |
| | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 11 | 1 | 0 | 1 | とても楽しみにしているという意見が多くたのですが、少人数のときが楽しいとの意見もあり、環境設定等で工夫して対応していきます。 |
| 満足度 | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 12 | 1 | 0 | 0 | 支援方法について日々研鑽しより良い支援を目指していくよう努力していきます。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年3月15日

事業所名

緑ヶ丘児童デイサービスセンターひかり

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | 長期休みの際など工夫しながらスペースを有効活用しています。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | 介護福祉士・児童指導員配置基準以上の人員配置しています。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎年事業計画策定し、月に1回職員会議で進捗確認しています。改善活動の研究発表を毎年行っています。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 保護者向けに満足度調査を実施し、評価結果を分析し対応を改善しています。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | | <input type="radio"/> | 今年度より実施しました。 | 今年度から評価内容と改善内容をホームページにて公表します。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | 外部評価は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 内部研修の年間計画をたて定期的に勉強会を行っています。外部研修に参加した際は伝達研修を行い情報を共有しています。 | |
| 適切な支 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 支援計画に対し3か月ごとにモニタリング実施し、課題やニーズを見直しています。計画は保護者に確認して頂き修正を加えています。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | 事業所独自のアセスメント様式を使用し、児童の発達の変化を見ています。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | 前日、一人ひとりの活動プログラムを打ち合わせています。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 曜日で固定している活動もあるが、調理や行事・制作活動などを組み込みながら変化のあるスケジュールを作成しています。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | <input type="radio"/> | | 長期休みは季節に応じた活動を取り入れながら、屋内外での活動のルールを習得できるように支援しています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|---|-----------------------|-----------------------|---|------------------------|
| 援の提供 | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している | <input type="radio"/> | | 本人の発達に合わせた個別の活動とルール習得のための集団活動を組み合わせています。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | 前日役割分担表作成し、スムーズに支援や活動が出来るようになっています。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | | 児童の当日の状況を振り返り、スタッフ間で話し合いを持ち、次回からの支援にいかしています。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | 記録はその日のうちにっています。また記録から支援の検証を行っています。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | 3ヶ月1回モニタリングを実施し、計画の見直しに繋げています。 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | <input type="radio"/> | | 児童の心身の発達を目指した活動を複数取り入れています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | <input type="radio"/> | | 学校側から月間予定表が配布されています。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | | | 対象児童はいません。 | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | | <input type="radio"/> | 就学前の様子をご家族に確認しています。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | | 対象児童はいません。 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていている | <input type="radio"/> | | 青森市や八戸市にある発達障害者支援センターが主催する研修等に積極的に参加しています。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもも活動する機会がある | | <input type="radio"/> | 現在は行っていません。 | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | 三沢市やおいらせ町で行っている自立支援協議会や三沢市の子ども・子育て会議に参加しています。 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳やお迎えに来た際など日々の状況をやり取りし、共通理解を図っています。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | <input type="radio"/> | 以前は行っていましたが、現在は行っていません。 | 定期的に開催できるよう検討したいと思います。 |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | 利用契約時にしています。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|--|-----------------------|-----------------------|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子育ての悩みについては随時相談に応じ助言をしてきてています。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 1年に数回、茶話会を企画し参加を呼びかけています。保護者同士で情報交換したり、悩みを相談する場となっています。 | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | 子どもや保護者から相談申し入れがあつた場合は時間や場所を確保し、適切な人が対応できる体制づくりをしています。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | 広報を2ヶ月に1回発行、毎月利用希望表にて行事予定をお知らせしています。必要なお知らせがあればお手紙を発行しています。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | <input type="radio"/> | | 契約時個人情報利用同意書にサイン・捺印いただいています。広報に写真を載せる場合は同意をいただいています。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | 子どもに対しては視覚でわかるような配慮をしています。保護者に対しては専門用語を使わないよう配慮し、わかりやすく説明しています。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | <input type="radio"/> | | 今後検討していきたいと思います。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | | <input type="radio"/> | | 各種マニュアルは策定しているが保護者への周知が不足しているので周知する機会を設けます。 |
| 非常時等の対応 | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | 地震・火災・不審者想定の避難訓練実施しています。非常食の備えをしています。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、県主催の虐待研修に参加しています。参加者より伝達研修行っています。 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | | | 身体拘束の事案はありません。 | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | | | 対象児童はいません。 | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | ヒヤリハットノートに記載し、毎月の職員会議で確認、共有しています。 | |